大上段に構える「運用」

2019.1.24 JANOG43 武井

自己紹介

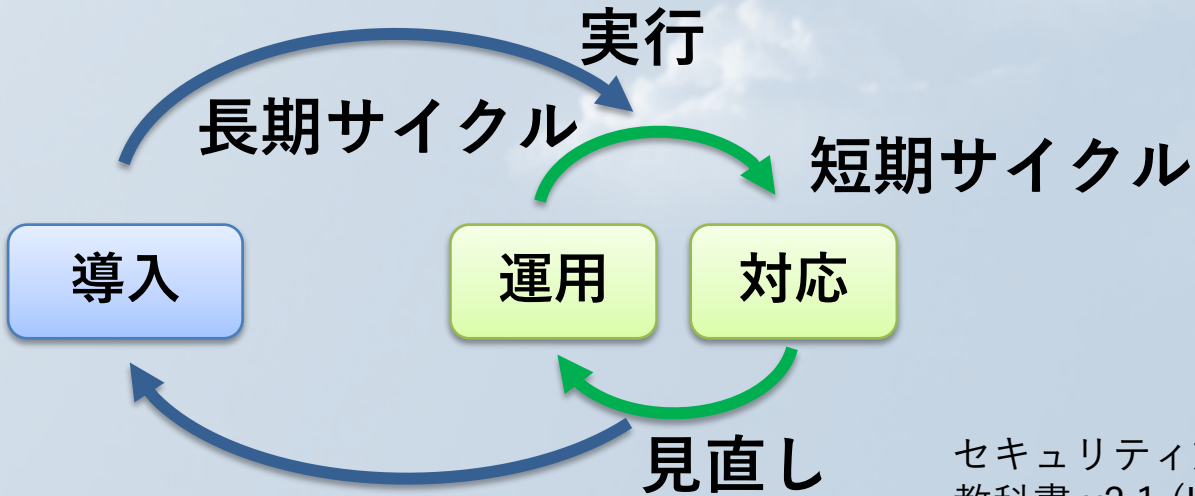
- 武井　滋紀　です。
- JNSAのISOG-Jの方から来ました
  - JNSA 日本ネットワークセキュリティ協会
  - ISOG-J 日本セキュリティオペレーション事業者協議会
  - ISOG-J 副代表、セキュリティオペレーション連携WG(WG6) リーダー
- JANOG歴：39 登壇、42 BoF、43 ハッカソン運営委員
- NTTテクノクロス株式会社
  - セキュアシステム事業部　第三ビジネスユニット　勤務
  - 2016年度までは社名が「NTTソフトウェア株式会社」でした
  - NTTグループ セキュリティプリンシパル

今日の目的

- 「運用」の定義を考えて
- どうすればみんなが幸せになるかを考えて
- お互いに連携して運用できるようになる

今、運用がアツイ！

システム　ネットワーク　セキュリティ(NEW!)



セキュリティ対応組織(SOC,CSIRT)の
教科書 v2.1 (ISOG-J) より

開発と運用を合わせてDevOps、セキュリティも合わせてDevSecOps(NEW!)

運用にエンジニアリングの力を！SRE(NEW!) (Site Reliability Engineering)

「運用」って大事

何かを作ったら、導入したら終わり、**じゃない！**

むしろ動かしている時間の方が長い！

どんどん**広がる分野！**(IoT, OT, AI, Society5.0……)

その都度足りないと叫ばれる人材……

で、「運用」ってなに？

近いのはあった（ありがとうIPAさん）

技術参照モデル(TRM)第5章「技術ドメイン解説」クイックリファレンス

https://www.ipa.go.jp/files/000025495.pdf

5.9.運用管理

運用管理とは、主にコンピュータ上で稼動し、様々なサービスを提供しているシステムが、想定外の要因によって停止することなく利用顧客に対してサービスを提供できるよう当該環境を維持管理することである。

最近見た（ありがとうInternetWeek2018）

https://www.nic.ad.jp/iw2018/program/s11/

S11 価値ある運用とは何か～流行に惑わされない運用の本質を学ぼう！～

運用の価値とロールモデル / 波田野 裕一(運用設計ラボ合同会社)

運用の価値に影響を与える最近の流れ / 藤崎 正範(株式会社ハートビーツ)

価値ある運用とは何か ～具体的な事例に学ぼう～ (パネルディスカッション)

(上記2名に加えて)

松本 哲(弥生株式会社 技術フェロー)

坂部 広大(ウォンテッドリー株式会社 インフラチーム リーダー)

宇野 素史(株式会社クララオンライン)

敬称略

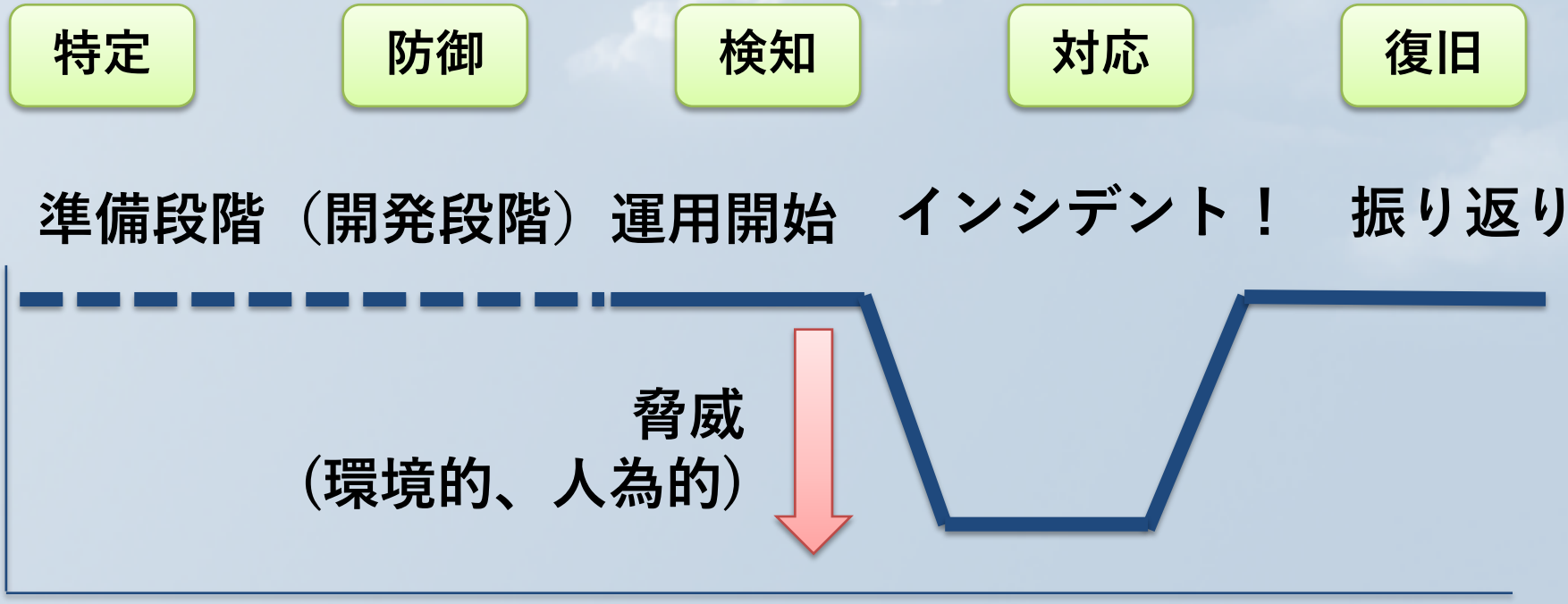
どうやらこんな感じ

- IPA的には：様々なサービスが、想定外の要因によって停止することなく利用顧客に対してサービスを提供できるよう維持管理することである

- 波多野さん：「サービスを継続的にデリバリすること」
  - 「運用組織のリソースを活用し、対価や評価を得ることを目的に、外部に対して、継続的に何らかのサービスを提供し続けること。」
  - 連載：現場視点からの運用方法論　第3回 明日の運用現場のために – 運用フレームワークという視点
  - https://thinkit.co.jp/story/2010/12/16/1934?page=0%2C2

セキュリティで語られるフレームワークと運用

- よく語られるサイバーセキュリティフレームワーク
  - NIST https://www.nist.gov/cyberframework
  - v1.0日本語版 https://www.ipa.go.jp/files/000038957.pdf



サービスレベルと時間のイメージ

オペレーションとは/オペレーションの定義

「組織、各種システム、アプリケーションなど対象となるものが、あらかじめ定められた あるいは、期待されている（想定されている）機能、性能を発揮／達成する状態を維持･管理する行為」

であり、セキュリティオペレーションは、「あらかじめ定められた あるいは、期待されている（想定されている）機能、性能」の部分が、「あらかじめ定められた あるいは、期待されている（想定されている）セキュリティに関わる機能、性能」となる。

と言ったところでしょうか

よくある間違い

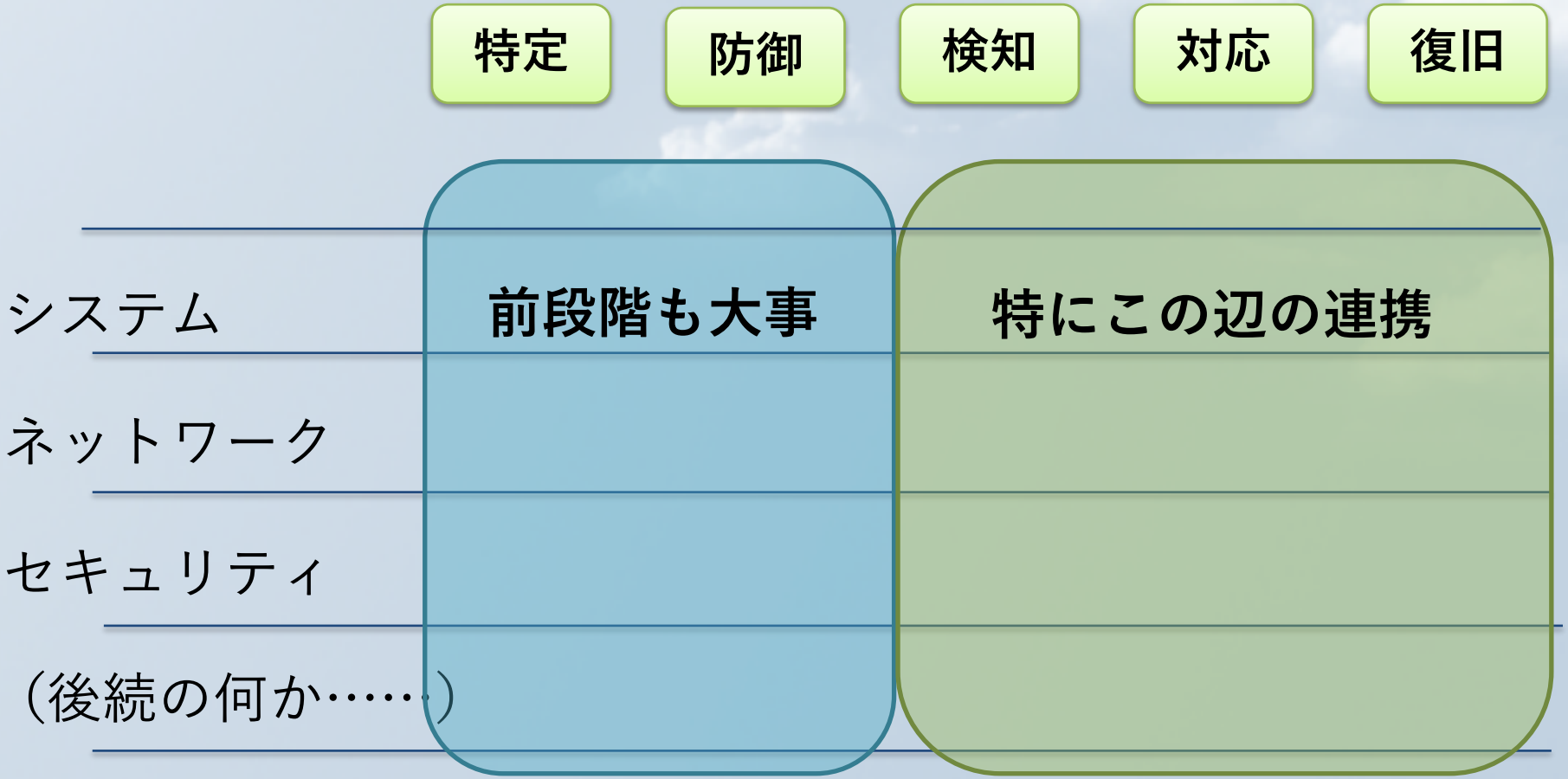
誤）健康のためなら死ねる

誤）セキュリティのためなら利便性が下がってもいい

正）サービスや業務をITの力で高いレベルで維持したい

これ、うまく重ねたい

（大目的）サービス・業務の継続



InternetWeek2018でのひとこま

- Q:各分野の人たちと**連携した運用**のために、「刺さる言葉」とか概念とかないですか？

- A:「刺さる言葉」ではなく、**論理的なプロセスや論理的に語れる**方が大事

まとめ

- 「運用」の定義を考えて
  - 継続的なサービス運用を目指して
- どうすればみんなが幸せになるかを考えて
  - 共通の段階やフレームワークがほしい
- お互いに連携して運用できるようになる
  - お互い論理的なプロセスや言葉で連携できるようになろう！

謝辞

- InternetWeek2018にて運用について議論させていただきました藤崎さん、波多野さん、松本さん、坂部さん、宇野さん、ありがとうございました。